

東日本高速道路株式会社 北海道支社

支 社 長 堀 圭一

## 質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 ホロカトマムトンネル工事

### 質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	待避所設置工の定義では 設置工事 とされています。 特記16-1工事用道路の指定において⑤村道ホロカトマムトンネル工事は16-2で工事完了時の措置等「撤去」とされています。 「今回の単価には撤去を計上せず存置。」として良いか、ご教示ください。	待避所の撤去は待避所設置工に追加します。
2	基礎材 B 1について、数量明細表の数量 4.9m <sup>3</sup> に対して工事用道路図面 23/47 に記載数量 2.4m <sup>3</sup> 、工事用道路図面 26/47 に記載数量 2.4m <sup>3</sup> の合計 4.8m <sup>3</sup> となり、0.1m <sup>3</sup> 誤差が発生します誤差 0.1m <sup>3</sup> はどこの基礎材を示しているのでしょうか。	4.8m <sup>3</sup> が正です。
3	仮設防護工のネット工について、材料単価および設置撤去の施工歩掛の公表予定はございますか。 公表がない場合、材料単価と施工歩掛の引用先をご教示願います。	積算に関する質問についてはお答えできません。
4	仮桟橋の基礎工について、支持杭の充填材は下記の内どの材料を見込んでいますでしょうか。 ①モルタル・・・配合も併せてご教示願います。 ②購入土(砂) ③現地発生材 ④その他 ※その他の場合は充填材の詳細規格等をご教示願います。	支持杭の充填材は砂を想定しています。

番号	質問事項	回 答
5	仮桟橋の基礎工について、各支持杭の土質ごとの掘削長と充填長をそれぞれご教示願います。	設計図に記載のとおりです。
6	仮桟橋の基礎工について、各支持杭の残土の処理方法はどの様にお考えなのでしょうか。	現地での撥ね付けを想定しています。
7	仮桟橋数量表について、ボルトナットの規格毎(種別・長さ等)の内訳数量をご教示願います。	設計図については訂正します。
8	仮桟橋に使用する「プレート」や「ボルト・ナット」について、特記仕様書P60(3)材料には『中古品の購入材とし』と記載がありますが市場には、プレート、ボルト・ナットの中古品がございませんが、当初設計では特記通り中古品として計上されているのでしょうか。	プレート、ボルト・ナットは新材を想定しています。
9	仮桟橋材料について、上部工の覆工板(固定材含む)と鋸桁材の単価の公表予定はございますか。 公表がない場合、材料単価の引用先をご教示願います。	積算に関する質問についてはお答えできません。
10	村道ホロカ幾寅線工事用道路一般図に記載の大型土のうについて、耐候性の袋は短期仮設用(1年)と長期仮設用(3年)のどちらを見込んでいますでしょうか。	耐候性の袋は長期仮設用(3年)を想定しています。
11	村道ホロカ幾寅線工事用道路一般図に記載の大型土のうについて、中詰材は購入土と流用土のどちらを見込んでいますでしょうか。 また、流用土の場合は図面の数量表に示されている構造物掘削からの流用だけでは不足すると思われますが、不足分はどこからの流用でしょうか、また、購入土の場合は材料の詳細規格も併せてご教示願います。	構造物掘削の流用土となります。 また、不足分は購入材で新材の碎石(0-40mm)の使用を想定しています。

1 2	<p>村道ホロカ幾寅線工事用道路一般図に記載の待避所について、特記仕様書 P62 の(4)支払には、設置のみの事しか記載されておりませんが、特記仕様書 P15 の表には撤去と記載があります。</p> <p>当初設計では、撤去費用は計上されないと考えてよろしいでしょうか。</p>	待避所の撤去は待避所設置工に追加します。
1 3	<p>村道ホロカ幾寅線工事用道路一般図に記載の待避所について、特記仕様書 P15 の表の通り撤去する費用が計上されている場合、下記内容について詳細をご教示願います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①原形復旧に用いる盛土材は何処から</li> <li>②敷砂利の処理方法</li> <li>③大型土のう袋材の処分費の計上及び中詰め材の処理方法</li> <li>④基礎材の処理方法</li> </ul>	<p>待避所の撤去は待避所設置工に追加します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①大型土のうの中詰め材の使用となります。</li> <li>②待避所設置工に敷砂利の処理は含みません。</li> <li>③袋材は廃プラスチックにて計上願います。 中詰め材は原型復旧に用いる盛土材として使用します。</li> <li>④発注者への引き渡しを想定しています。</li> </ul>
1 4	<p>村道ホロカ幾寅線工事用道路一般図の待避所について、敷鉄板は賃貸と購入のどちらで見込んでいますでしょうか。</p> <p>賃貸の場合は供用日数も併せてご教示願います。</p>	リース品で供用日数は 40 ヶ月を想定しています。
1 5	村道ホロカ幾寅線工事用道路一般図の待避所について、敷鉄板の運搬費はどこで計上頂いていますでしょうか。	敷鉄板の運搬費は待避所設置工に追加します。
1 6	<p>村道ホロカ幾寅線工事用道路一般図について、基礎材の規格に B1 と記載がありますが、碎石と砂のどちらを見込んでいますでしょうか。</p> <p>碎石の場合は詳細規格も併せてご教示願います。</p>	碎石 (0-40mm) を想定しています。
1 7	<p>図面 用・排水構造物工 8/10、9/10 の詳細構造図が同じです。</p> <p>特記 29-5-2 集水ますから TypeO-1 処理能力 18 L / s、O-2 処理能力 30 L / s とされています。(貯留直壁に差があるのではないのでしょうか)</p> <p>設計計算書から TypeO-1 設置位置は STA901+00 でよろしいでしょうか。</p> <p>また、構造物掘削数量は、TypeO-1 が O-2 より多いですがよろしいか、ご教示ください。</p>	TypeO-1 の設置位置は STA. 879+31.8 及び STA. 910+00 の 2 箇所となります。

番号	質問事項	回 答
1 8	工事用道路維持補修費には、モーターグレーダ、普通作業員、補足材は含まれていますでしょうか。それとも散水車の運転のみの計上でしょうか。	散水車の運転のみの計上となります。
1 9	<p>図面 雜工 3/10に記載されています詳細図を基に問い合わせを行いましたが、(図面適用欄に「リース品」と記載) リース品は存在しませんでした。</p> <p>北海道地域内で取り扱いがあるのかご確認ください。</p> <p>尚、購入でお考えであれば、新品材購入費、設置、撤去(取壊し)処分を計上でよろしいか、ご教示ください。</p>	<p>落石防護柵は購入品となります。</p> <p>新品材購入費、設置、撤去(取壊し)処分の計上となります。</p>
2 0	左記 単価項目の特記(1)定義に「再資源化処理施設への運搬及び処分」とありますが、同(4)再資源化処理には「・・・監督員と受注者とで協議し定める・・」と記載があります。今回の単価には、(2)種別に記載された「積込み」までの費用計上でよろしいか、ご教示ください。	ご認識のとおりです。
2 1	<p>特記仕様書 P.58 29-10-4 仮設防護工 落石防護柵</p> <p>落石防護柵数量表の摘要欄に「リース品」と記載がありますが、メーカーに問い合わせたところリース品は存在しません。</p> <p>購入品を計上していると考えてよろしいでしょうか。</p>	落石防護柵は購入品となります。
2 2	<p>特記仕様書 P.34 29-3 地盤改良工</p> <p>(3)種別の表の適用欄に、固化材Aは「バラ」と記載がありますが、「フレコン」ではないでしょうか。</p>	特記仕様書 29-3 地盤改良工に記載のとおりです。
2 3	<p>特記仕様書 P.34 29-3 地盤改良工</p> <p>バラセメントを使用する場合、セメントサイロ等が計上されていると考えてよろしいでしょうか。</p>	ご認識のとおりです。

番号	質問事項	回 答
2 4	設計図「トンネル」 10/96～12/96 横断図 横断図に記載のある「盛土B」はどの単価項目に計上されているのでしょうか。	道路掘削に含まれています。
2 5	特記仕様書P. 49、29-7-3 注入式長尺鋼管先受工、(5) 施工の2) 注入工 にA:585L/本とありますが、設計図トンネル 掘削補助工法一般図 (64／ 96) には401L/本とあります。どちらが正かご教示ください。	585L/本が正となります。
2 6	特記仕様書P. 60、29-10-6 仮設構造物工、(2) 種別の仮桟橋設置Aで支 持杭の充填材は以下のどれですか。 ①モルタル ②砂 ③充填材なし	支持杭の充填材は砂を想定しています。
2 7	特記仕様書P. 60、29-10-6 仮設構造物工、(2) 種別の仮桟橋設置Aにお いて、支持杭のダウンザホールハンマー工法で使用するクレーンはクロ ーラークレーン200 t 級と考えてよろしいですか。	貴社の施工計画に基づき費用を計上願います。
2 8	生コンクリートの材料単価は令和5年度北海道支社管内土木工事設計材料 単価表に掲載の単価をしていると考えてよろしいでしょうか。	貴社の施工計画に基づき費用を計上願います。
2 9	特記仕様書P. 58、29-10-4 仮設防護工で落石防護柵の設置期間は約12ヶ 月となってますが、使用する2次製品について市場ではリース製品は存在 しません。買取と考えてよろしいでしょうか。 損料率などを計上される場合は計上方法をご教示ください。	落石防護柵は購入品となります。

番号	質問事項	回 答
3 0	トンネルの本坑防音扉は買取と考えてよろしいですか。	貴社の施工計画に基づき費用を計上願います。
3 1	<p>金抜設計書2- (2) 道路掘削（軟岩A）、2- (4) 捨土掘削（軟岩A）、2- (4) 捨土掘削（軟岩B）の岩の掘削機械は以下のどれでしょうか。</p> <p>①バックホウ ②リッパブル ③大型ブレーカ ④発破</p>	積算に関する質問についてはお答えできません。
3 2	<p>金抜設計書2 2- (2) 道路掘削（土砂（表土）A）、5 2- (4) 捨土掘削（土砂（表土A）について表土の掘削歩掛は以下のどれでしょうか。</p> <p>①道路掘削、または捨土掘削 ②表土削取り</p>	積算に関する質問についてはお答えできません。
3 3	金抜設計書57 特- (5) 護岸工で使用する連節ブロックは凸型と平型のどちらか、ご教示ください。	凸型を想定しています。
3 4	濁水処理設備冬季養生で使用する建屋の構造はどのような物か、規格寸法や、図面などをご教示ください。	積算に関する質問についてはお答えできません。
3 5	R5.11.20に掲載された質問回答⑪の番号24、39から工事用機械分解組立費（トンネル）には本坑用のドリルジャンボと吹付機、避難連絡坑用のドリルジャンボと吹付機で、計4台の計上と考えてよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
3 6	特記仕様書P.33、29-2-2 盛土工 (1) 種別で盛土工A1、盛土工A2、盛土工A3・A4・A5について、使用する碎石の粒径をそれぞれご教示ください。	特記仕様書 17-1 盛土材等に示す規格を満足する材料を使用願います。

3 7	特記仕様書P. 71、31-6-1で鋼材関係の調達地域が札幌市となっています。異形棒鋼も同様に札幌でしょうか。 また、物価資料の地区も札幌になりますか。	貴社の施工計画に基づき費用を計上願います。
3 8	金抜設計書117～122のずり処理工A1～C4で使用する機械損料についての豪雪補正を行っていますか。	積算に関する質問についてはお答えできません。
3 9	金抜設計書8 2- (5) 盛土工で使用する碎石の割増率は下記のどれでしょうか。 ①1. 2 ②1. 15 ③なし	積算に関する質問についてはお答えできません。
4 0	トンネル掘削のダンプ台数を算出する際のトンネル坑内の運搬距離は以下のどれでしょうか。 ①起点、終点の明り巻き部分を含む ②起点、終点の明り巻き部分を含まない。	積算に関する質問についてはお答えできません
4 1	金抜設計書34～36 5- (1) の用排水溝D v - P (C o r) • $\phi$ 0.20、 $\phi$ 0.30、 $\phi$ 0.40の掘削は人力と機械のどちらでしょうか。	積算に関する質問についてはお答えできません
4 2	金抜設計書39 5- (2) の用排水溝P (H) • 2 • $\phi$ 1. 00で使用する材料は1種と2種のどちらかご教示ください。	設計図（平面図 6/10）に示す記号表をご確認願います。
4 3	金抜設計書49 5- (3) 集水ますT y p e O - 1の施工歩掛は以下のどれでしょうか。 ①国交省 プレキャストマンホール ②国交省 プレキャスト集水槽 ③その他 ④の場合は採用歩掛をご教示ください。	積算に関する質問についてはお答えできません。

4 4	<p>金抜設計書70 8- (2) 型枠C (T)について坑門工の内型枠と思われますが施工歩掛は以下のどれでしょうか。</p> <p>①C-Box ②覆工のスチールフォーム ③その他 ③の場合は採用歩掛をご教示ください。</p>	積算に関する質問についてはお答えできません。
4 5	金抜設計書74 8- (2) 型枠T (S)について損料算出に計上する型枠面積は箱抜き部を含みますか。	箱抜き部は割掛項目 箱抜工費に含まれています。
4 6	<p>金抜設計書75 8- (3) 鉄筋Aのトンネル坑門工の施工歩掛は以下のどれでしょうか。</p> <p>①トンネルの覆工コンクリート用鉄筋 ②明り工事用の鉄筋</p>	積算に関する質問についてはお答えできません。
4 7	<p>金抜設計書174 特- (11) 仮設防護柵工（落石防護柵）の施工歩掛は以下のどれでしょうか。</p> <p>①対象製品の専用歩掛 ②国交省 プレキャスト擁壁 ②その他 ③の場合は採用歩掛をご教示ください。</p>	積算に関する質問についてはお答えできません。
4 8	金抜設計書183 特- (13) 仮設構造物工（仮桟橋設置A）の基礎杭打設は施工歩掛に継施工費を計上されていますか。	12m以上は継施工を想定しています。
4 9	明り工事は冬季休止期間がありますが施工機械損料の豪雪補正は行いますか。	積算に関する質問についてはお答えできません。
5 0	<p>設計図「参考図」10/26～ 加背割図 数量表のインバートコンクリート型枠欄に2.047m<sup>2</sup>/mなどの数量が計上さ</p>	割掛項目 インバート妻型わく費に追加します。

	れています。この「インバート偶角部型枠：4,001.5m <sup>2</sup> 」は、単価表項目番号8-(2) 型枠 Tに計上されていると考えてよろしいでしょうか。 違う場合、どの単価項目に計上されているかご教示ください。	
5 1	11/20質問回答No. 24において「本坑と避難連絡坑の吹付機械は別機種を想定しています」とのご回答でしたが、本坑と避難連絡坑それぞれで使用するコンクリート吹付機について、工事用機械分解組立輸送費が計上されていると考えてよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
5 2	11/30質問回答により、トンネル掘削月当たり進行長が修正になりましたが、その進行長で算出すると、切羽監視員は1,227人ではないでしょうか。	1,230人が正となります。
5 3	<p>数量明細表 184 特- (14) 待避所設置は『撤去を含み、且つ敷鉄板はリース品で供用日数は40 ヶ月を想定しています。』と回答を得ております。</p> <p>リースとなると仮設材の運搬が発生いたしますが、当該敷鉄板は割掛工事費の仮設材等運搬費（仮設構造物工）に含めるのでしょうか。</p> <p>しかしながら仮設材等運搬費（仮設構造物工）は割掛対象表参考内訳書において『仮設構造物工で使用する仮設材（H型鋼、鋼矢板、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。』との記載となっております。</p> <p>仮設構造物の数量は64m、待避所設置工の数量は2か所と単位の違いもあることから別途敷鉄板用に割掛項目を作るべきかと思います。</p> <p>また、特-(14)待避所設置工は割掛け照表において割掛け先契約項目にも記載がございません。</p> <p>割掛け照表への記載もお願いいたします。</p>	待避所設置工に含まれています。

番号	質問事項	回 答
5 4	<p>供用線の覆工取壊し工（連続コアボーリングとワイヤーによる切断）は、次のうちどれを想定していますか。</p> <p>①昼間施工（施工：7時間）      ②夜間施工（施工：7時間）      ③昼夜2方施工（施工：8時間×2）</p> <p>どれでもない場合、昼間施工か夜間施工か、また施工時間をご教示ください。</p>	積算に関する質問についてはお答えできません。
5 5	<p>R05.11.20付の【質問と回答⑪】の番号38に、避難連絡坑の「割岩工法のせん孔はホイールジャンボ 2 ブーム油圧 150 kgでの施工となります。」とありますが、ホイールジャンボ 2 ブーム油圧 150 kgの工事用機械分解組立費の費用の計上先が分かりませんのでご教示ください。</p>	工事用機械分解組立費（トンネル）に含まれています。
5 6	<p>特記仕様書29-7-1トンネル掘削で、「発破方式は制御発破（DS雷管）」とありますが、DS電気雷管の単価は公表して頂けないのでしょうか。</p>	積算に関する質問についてはお答えできません。
5 7	<p>R05.11.30付の【質問と回答⑫】の番号16に「C1-ai(H)-Bの月当たり進行長は88m/月が正です。」とありますが、月当たり進行長91m/月が88m/月に見直されたことに伴い、番号78トンネル掘削C1-a-Bにおいて、88m/月の根拠となっている「掘削のみのサイクルタイム」や「全体サイクルタイム」を採用されていると考えてよろしいでしょうか。</p>	ご認識のとおりです。
5 8	<p>特記仕様書29-7-1トンネル掘削に「3) 切羽崩壊防止として行う鏡吹付けコンクリートの施工及び取壊し、処分に要する費用は、関連する単価表の項目の単価に含む」とあることから、トンネル掘削の支払い数量に鏡吹付けコンクリートの取壊し数量も加算するものと考えて良いでしょうか。</p>	取壊し数量には加算せず、トンネル掘削において取壊しされるものと考えています。

番号	質問事項	回 答
5 9	特記仕様書29-7-4ずり処理工の支払に「鏡吹付けコンクリートの取壊しにより生じたコンクリート塊の選別」とありますが、選別に要する費用は別途積上げしているでしょうか。	「鏡吹付けコンクリートの取壊しにより生じたコンクリート塊の選別」はずり処理工に含まれています。
6 0	上記に関して、別途計上している場合、選別の方法は人力による分別を想定しているでしょうか、それとも機械による分別を想定しているでしょうか。	人力による分別を想定しています。
6 1	<p>特記仕様書29-7-4ずり処理工のうち、ずり処理工A2の種別には「掘削切羽から一線沢置場までの運搬、敷ならし、整形、積込み」とあるのに対し、ずり処理工A2の支払には「盛土箇所での敷ならし、締固め、整形、仕上げ、のり面仕上げ等」とあるのみで、一線沢仮置場での支払い内容が明確ではないように思われます。</p> <p>ずり処理工A2における、一線沢仮置場での支払い内容に「敷ならし、整形、積込み」も含まれるものと考えて良いでしょうか。</p>	ご認識のとおりです。
6 2	設計図 平面図5/10の一線沢仮置場の仮置場拡大図から、本工事仮置場は仮置場①、②、⑧の3箇所であることが確認できますが、工事用道路として指定されている⑥村道トマム1線118の延長2,000mは一番奥にある仮置場までの距離のため、村道トマム1線118の土運搬距離は盛土重心を考慮して設定していると考えて良いでしょうか。	ご認識のとおりです。

番号	質問事項	回 答
6 3	試掘工について、土のうは製作・設置のみで撤去は計上しないと考えてよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
6 4	試掘工について、土のうの中詰材は購入土と流用土のどちらを見込んでいますでしょうか。流用土の場合はどこからの流用でしょうか	試掘箇所における掘削土の流用となります。
6 5	交通規制工の路肩規制について、規制時間が「日の出～日没」となっていますが、具体的に何時間の規制を想定されていますか。ご教示願います。	貴社の施工計画に基づき費用を計上願います。
6 6	交通規制工の路肩規制について、規制延長は何kmを見込んでいますでしょうか。	路肩規制 I × 1 (1,000m以下×1回) を想定しています。
6 7	交通規制工の交通誘導警備員A・Bについて、配置時間は作業時間とあります が準備片付け等の時間はそれぞれ何分を見込んでいますでしょうか。 準備片付けを含む場合、拘束時間は何時から何時になるのでしょうか。	土木工事積算基準を参考に貴社の施工計画に基づき費用を計上願います。
6 8	構造物掘削の擁壁工について、数量明細表では2389.4m <sup>3</sup> ですが擁壁工の設計図の数量表では2369.2m <sup>3</sup> となっています。どちらが正しいのでしょうか。	2369.2m <sup>3</sup> が正です。
6 9	道路掘削および捨土掘削について、本線の掘削土量(土砂A、土砂(表土)A、軟岩A、軟岩B)が数量明細表の数量と設計図の横断図から算出される数量では異なります。差分の土量はどの箇所の掘削を見込まれているのでしょうか。	数量明細表に誤りがありましたので数量明細表については訂正します。
7 0	下トマム地区盛土場について、平面図の盛土場拡大図(2)では2箇所に分かれていますが、捨土掘削(軟岩B)は側道⑦-1と側道⑦-2のどちらの盛土場に運搬する事でお考えなのでしょうか。	盛土場の重心を想定しています。

7 1	落石防護柵について材料費はリース品と購入材のどちらを見込んでいますでしょうか。	購入材を想定しています。
7 2	ホロカトマム工事用道路取付道路の凍上抑制層について、図面で計上されている盛土部の凍上抑制層は盛土工A3に含まれると考えてよろしいでしょうか。 その他の項目で計上されている場合は、その項目をご教示願います。	ご認識のとおりです。
7 3	油水分離ます工のDco(E)-1.00-3.30-1.30Sについて、平面図に記載されているグレーチング蓋2種(675×450、450×450)が図面の材料表にはありませんが、どの項目にて計上されているのでしょうか。	図面に誤りがありましたので図面については訂正します。
7 4	油水分離ます工のDco(E)-1.00-3.30-1.30Sの足掛金物について、詳細規格はステンレス製のものを見込んでいるのでしょうか	D16×800（鋸止め塗装）を想定しています。
7 5	9.28に公表頂いております、質問書に対する回答9-1にて、割掛対象表参考内訳書の修正は予定しておりませんと回答を頂いておりますが、11.20に公表頂いております、質問書に対する回答11-24にて、『本坑と避難連絡坑の吹付機械は別機種を想定』と回答されています。見積条件としては、修正図書は出ないが、吹付機2機分と歩掛に合致する考え方と理解し見積をすればよろしいのでしょうか。	ご認識のとおりです。
7 6	11.20に公表頂いております、質問書に対する回答11-8にて、待機所設置工には『占冠PA工事用道路』、『村道トマムI線118』の設置も含む旨の回答がございましたが、契約数量は2箇所ですが数量に間違いは無いでしょうか。	11.20 公表の回答 11-8 に対して以下のとおり訂正します。 待避所は占冠 PA 工事用道路、村道ホロカ幾寅線、村道トマム 1 線 118 に設置しますが、待避所設置工は村道ホロカ幾寅線を対象とします。 なお、村道ホロカ幾寅線の待避所撤去は、待避所設置工に追加します。

77	11.20に公表頂いております、質問書に対する回答11-12にて、『K値(構成比)』については、土木工事積算基準書に記載のとおりと回答を頂いておりますが、市販されている基準書には、該当する記述(値)が何処にも記載されていないと思います、市販版の何章に記載がありますでしょうか。	市販版の土木工事積算基準の労務偏に記載のとおりです。
78	11.20に公表頂いております、質問書に対する回答11-38にて、『割岩工法のせん孔はホイールヤンボ2ブーム油圧150kgでの施工』と回答を頂いておりますが、該当機種の分解・組立、輸送費は、どの項目にて計上頂いているのでしょうか。	工事用機械分解組立費（トンネル）に含まれています。
79	トレーリング掘削『割岩工法』を用いる区間ですが、特許料の計上有無をご教示願います。	特許使用料は考慮しています。
80	トレーリング掘削『割岩工法』を用いる区間ですが、特許料をご教示願います。	積算に関する質問についてはお答えできません。
81	トレーリング掘削『割岩工法』を用いる区間ですが、二次破碎で使用する大型ブレーカの規格は分解・組立、輸送を必要とする規格ではないでしょうか、その場合どの項目にて計上頂いていますでしょうか。	積算に関する質問についてはお答えできません。
82	11.30に公表頂いております、質問書に対する回答12-6にて、I期線(供用路線)の吹付けコンクリート取壊しは『割岩工法のトレーリング掘削を想定』と回答がございましたが、当初設計での覆工コンクリートの取壊しは参考図18/26に記載の通り『フオーリング』、『コアボーリング』、『ワイヤー切断』を用いた取り壊しにて見積を行えばよろしいのでしょうか、その場合コンクリート殻の小割はどの項目にて計上頂いているのでしょうか。	積算に関する質問についてはお答えできません。
83	11.30に公表頂いております、質問書に対する回答12-19、12-21にて、CII-B-Sの月進長を『69m/月』が正と言われていますが、これは吹付けコンクリートのサイクル計算が令和4年基準の計算値ではないでしょうか、参考図の制御発破計画図と令和5年度基準を反映すると、『71m/月』が正しいのではないのでしょうか、避難連絡坑だけ旧基準での計算なのでしょうか。	CII-B-Sの月当たり進行長は69m/月が正です。 サイクルタイムは公表致しませんので、貴社の施工計画に基づき費用を計上願います。

8 4	11.30に公表頂いております、質問書に対する回答12-35にて、ダンプ トラック運転費の延運転月数130ヶ月と回答がございましたが、何かを控除された数値なのでしょうか、延運転月数は約150ヶ月にならないでしょうか。	延長運転月数 130 ヶ月は控除していない月数です。
8 5	11.30に公表頂いております、質問書に対する回答12にて、トレーリングの月進長が変わっていますが、その影響を受けて変更となる項目が多数ございますが、全ての見積条件となる修正図書を公表頂けるのでしょうか、公表頂けない場合は回答にて変更のあった各箇所と数値をご教示願います。	ご認識のとおりです。
8 6	割掛対象表の仮設材等運搬費(トレリ)について、対象項目が『型わく C(T)』となっていますが、割掛対象表参考内訳書では避難連絡坑で使用する仮設材の運搬と記載されていますが、どちらが正しい表記なのでしょうか運搬対象質量も併せてご教示願います。	仮設材等運搬費（トンネル）の割掛先は型わく C (T) となり、避難連絡坑で使用する仮設材の運搬費となります。 また、運搬対象質量は設計図 トンネル 96/96 (避難連絡坑防護工図) をご確認願います。
8 7	待避所設置工にて計上する撤去について、大型土のう袋や中詰め材等の処分方法に関する見積条件をご教示願います。	再資源化施設への搬出を想定しています。
8 8	待避所設置工にて計上する撤去について、当初設計にて大型土のう袋の処分も計上されているのでしょうか、その場合は処分単位や数値をご教示願います。	ご認識のとおりです。
8 9	プラント冬季養生費について、設備を覆うシート面積等の見積条件をご教示願います。	貴社の施工計画に基づき費用を計上願います。
9 0	汚濁水処理設備冬季養生費について、設備を覆うシート面積等の見積条件をご教示願います。	貴社の施工計画に基づき費用を計上願います。
9 1	河川・水路締切・迂回費について、各ポンプの揚程等の見積条件をご教示願います。	貴社の施工計画に基づき費用を計上願います。

9 2	沈砂池費について、堆積土砂の掘削等は当初では見込んでいないと理解し見積を行えばよろしいでしょうか、当初より見込んでおられる場合は見積条件をご教示願います。	貴社の施工計画に基づき費用を計上願います。
9 3	防音扉費について、設置・撤去は2回(覆工施工前、覆工施工後)での計上と理解すればよろしいでしょうか、見積条件をご教示願います。	貴社の施工計画に基づき費用を計上願います。
9 4	避難連絡坑C II-K-SHについて、盤下げ部の埋戻しはどの項目に計上されているのでしょうか。	トンネル掘削に含まれています。
9 5	避難連絡坑C II-K-SHについて、接続アンカーはどの項目に何本計上されているのでしょうか。	割掛項目 避難連絡坑補強費に含まれています。
9 6	避難連絡坑の床版コンクリート両サイドの切り欠き部の型枠費用は、どの項目にて計上されているのでしょうか。	貴社の施工計画に基づき費用を計上願います。